

高金利債券セレクション (愛称) 金利のめぐみ

追加型投信／内外／債券

第90期末（償還日 2018年4月20日）	
償還価額	9,951円16銭
純資産総額	50百万円
第85期～第90期	
騰落率	△3.0%
分配金合計	0円

第85期 2017年11月20日決算 第86期 2017年12月20日決算
 第87期 2018年1月22日決算 第88期 2018年2月20日決算
 第89期 2018年3月20日決算 第90期 2018年4月20日償還
 作成対象期間（2017年10月21日～2018年4月20日）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

このたび「高金利債券セレクション（愛称：金利のめぐみ）」は、信託約款の規定に基づき、2018年4月20日をもちまして繰上償還いたしました。

当ファンドは、高金利債券セレクション・マザーファンドへの投資を通じて、主に金利水準に着目し、相対的に金利水準が高い通貨建てのソブリン債券（国債、政府機関債、国際機関債、地方債等）に投資することにより、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

◆運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

◆当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）については、以下の手順で閲覧およびダウンロードすることができます。

<閲覧方法>

下記ホームページアドレスにアクセス⇒「ファンド情報」を選択⇒「ファンド検索」を選択⇒「ファンド名で検索」にファンド名を入力*⇒該当のファンドを選択⇒「運用実績・レポート」を選択⇒「運用報告書（全体版）」を選択

※償還の場合は、「償還ファンド一覧」を選択

ホームページアドレス
<http://www.daiwasbi.co.jp/>



お問い合わせ先

受付窓口：（電話番号）0120-286104

受付時間：午前9時から午後5時まで（土、日、祝日除く。）

※お客様のお取引内容につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん

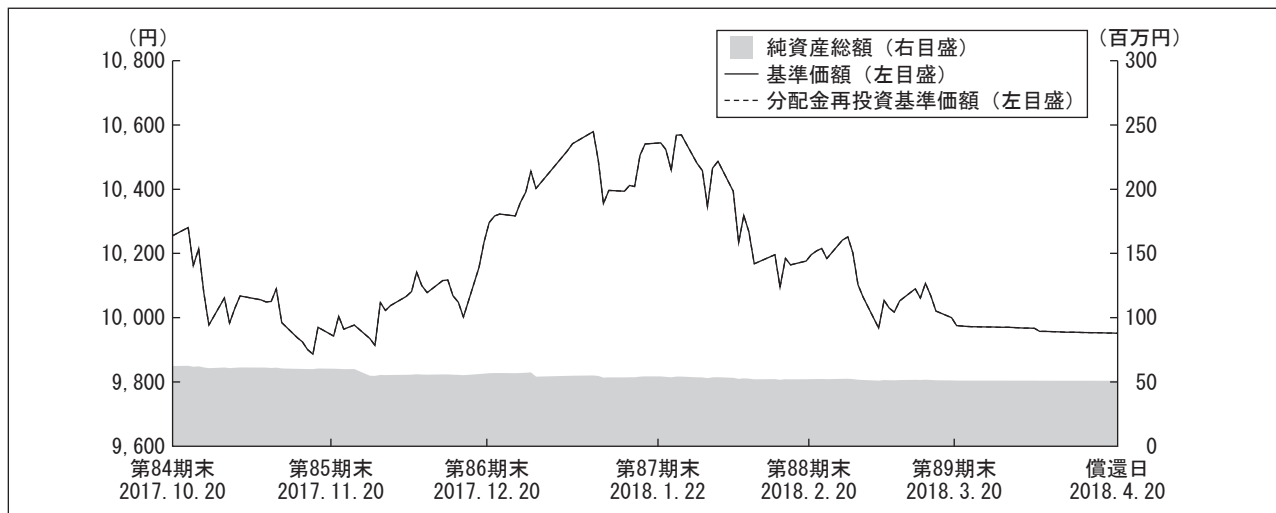


大和住銀投信投資顧問

Daiva SB Investments

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第85期首：10,255円

償還日：9,951円16銭（作成対象期間における期中分配金合計額 0円）

騰落率：△3.0%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、高金利債券セレクション・マザーファンドへの投資を通じて、主に金利水準に着目し、相対的に金利水準が高い通貨建てのソブリン債券（国債、政府機関債、国際機関債、地方債等）に投資を行いました。

（上昇要因）

保有する債券のキャピタルゲインとインカムゲインが上昇要因となりました。

（下落要因）

ブラジルリアルやインドネシアルピアの下落が下落要因となりました。

【1万口当りの費用明細】

項目	第85期～第90期		項目の概要
	2017年10月21日～2018年4月20日		
	金額	比率	
信託報酬	69円	0.675%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は10,154円です。
(投信会社)	(33)	(0.327)	ファンドの運用等の対価
(販売会社)	(33)	(0.326)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	31	0.305	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(18)	(0.173)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(13)	(0.128)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	100	0.980	

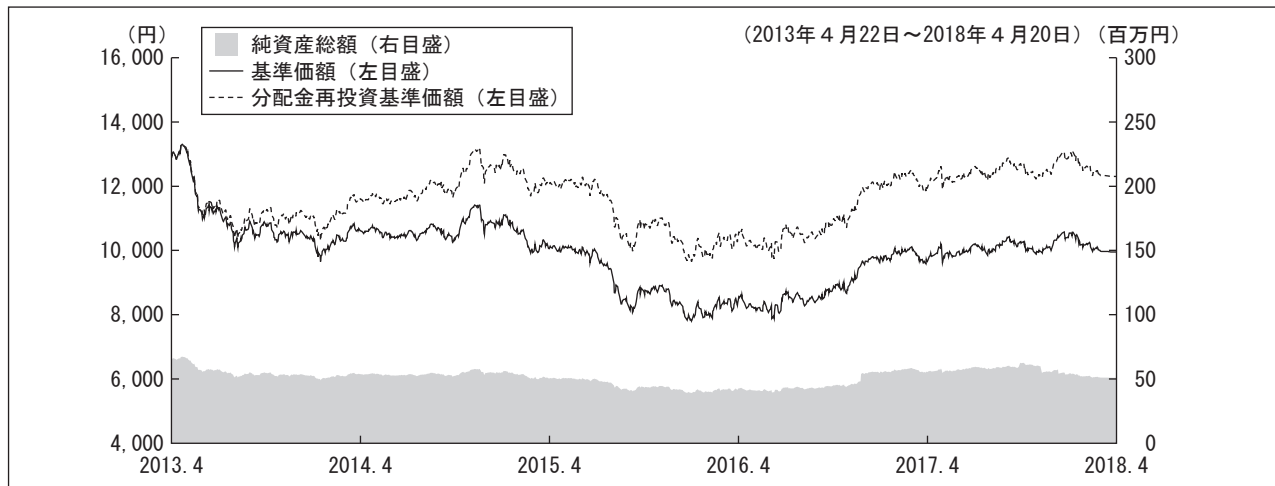
* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

【最近5年間の基準価額等の推移】



*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*分配金再投資基準価額は、2013年4月22日の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2013年4月22日 期初	2014年4月21日 決算日	2015年4月20日 決算日	2016年4月20日 決算日	2017年4月20日 決算日	2018年4月20日 償還日
基準価額 (円)	13,016	10,616	10,064	8,478	9,651	9,951.16
期間分配金合計(税込み) (円)	—	960	960	320	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 10.9	3.8	△ 13.0	13.8	3.1
純資産総額 (百万円)	65	53	50	42	55	50

【投資環境】

新興国の債券相場は上昇し、金利は低下しました。作成期前半は、米国での税制改革法の成立などを受けたグローバルな金利上昇に追随し金利が上昇する新興国も見られましたが、主要国の株価上昇を受けたリスク選好姿勢の強まりから金利が低下基調となる新興国が多く見られました。その後は南アフリカやブラジルのように、政治リスクの後退や中央銀行による利下げを背景に金利の低下基調が続く新興国が見られた一方で、主要国の株価急落によるボラティリティ（価格変動性）上昇を受けたリスク回避姿勢の強まりから、金利が上昇する新興国も見られました。

新興国の為替相場では、米国での株価急落からグローバルなリスク回避姿勢が強まったことで、為替相場が下落する国が多く見られました。このような環境下、南アフリカでは大統領の交代に伴い財政再建に対する期待感が高まったことなどから、通貨は堅調な推移となりました。

【ポートフォリオ】

■高金利債券セレクション

主要投資対象である高金利債券セレクション・マザーファンドを作成期を通じて組み入れました。その後、2018年4月の償還に向けてマザーファンドを売却し、2018年4月20日に繰上償還いたしました。

■高金利債券セレクション・マザーファンド

当作成期の騰落率は、 $\Delta 2.3\%$ となりました。

組入通貨については、ブラジルリアル、インドネシアルピア、南アフリカランドの3通貨を維持しました。組入比率については、作成期初は南アフリカランドをやや高めとしていましたが、その後は金利水準や為替相場の方向性を総合的に判断し、3通貨均等配分を基本に小幅の配分見直しを実施しました。

2018年4月の償還に向けて組入債券を全売却し、2018年4月19日に繰上償還いたしました。

※設定以来の運用経過につきましては、運用報告書（全体版）をご覧ください。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

【分配金】

収益分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第85期～第89期の各期において見送りとさせていただきます。

なお、第90期につきましては、償還のため、分配は行っておりません。

■分配原資の内訳

(1万口当り・税引前)

項目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
	2017年10月21日 ～2017年11月20日	2017年11月21日 ～2017年12月20日	2017年12月21日 ～2018年1月22日	2018年1月23日 ～2018年2月20日	2018年2月21日 ～2018年3月20日
当期分配金 (円)	0	0	0	0	0
(対基準価額比率) (%)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
当期の収益 (円)	—	—	—	—	—
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	3,950	4,010	4,076	4,125	4,172

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

お知らせ

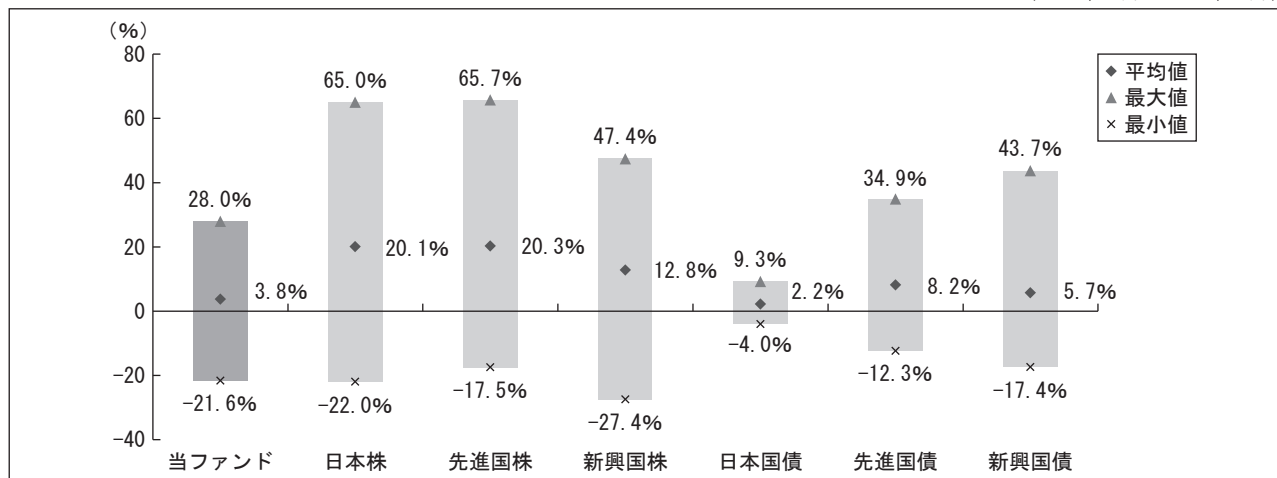
該当事項はございません。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2010年10月29日から2018年4月20日（当初、無期限）までです。	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主に金利水準に着目し、相対的に金利水準が高い通貨建てのソブリン債券（国債、政府機関債、国際機関債、地方債等）に投資することにより、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	高金利債券セレクション・マザーファンド受益証券
	高金利債券セレクション・マザーファンド	世界のソブリン債券
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・運用はファミリーファンド方式で行います。 ・金利水準に加えて、ファンダメンタルズ、市場流動性・規模、投資規制等を勘案したうえで投資します。 ・各通貨建ての債券への投資比率は、流動性、信用力、金利の方向性等を総合的に勘案して決定し、定期的に見直しを行います。 ・投資環境によっては単一の通貨建ての債券に実質的に投資する場合があります。 ・実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 	
分配方針	<p>毎月20日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、収益分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。</p> <p>*分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。</p>	

【当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較】

(2013年4月～2018年3月)



●上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

*騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

<各資産クラスの指数について>

資産クラス	指数名	権利者
日本株	TOPIX (配当込み)	株式会社東京証券取引所
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)	MSCI Inc.
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)	MSCI Inc.
日本国債	NOMURA-BPI国債	野村証券株式会社
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)	FTSE Fixed Income LLC
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (円ベース)	J.P.Morgan Securities LLC

(注) 上記指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、各権利者に帰属します。各権利者は、当ファンドの運用に関して一切の責任を負いません。

当該投資信託のデータ

≪当該投資信託の組入資産の内容≫

償還日現在、有価証券等の組み入れはありません。

【純資産等】

項目	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末	償還時
	2017年11月20日	2017年12月20日	2018年1月22日	2018年2月20日	2018年3月20日	2018年4月20日
純資産総額	60,289,380円	56,793,969円	54,297,726円	52,182,647円	51,049,773円	50,921,607円
受益権総口数	60,633,730口	55,160,264口	51,497,325口	51,177,974口	51,179,596口	51,171,523口
1万円当り基準価額(償還価額)	9,943円	10,296円	10,544円	10,196円	9,975円	9,951円16銭

* 当作成期間中における追加設定元本額は589,425円、同解約元本額は10,261,941円です。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments